

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年 7月 13日 (17:00 ~18:00 )
------------------	-----	------------------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	9人
--------------------	------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	2人	3人	13人

前回の改善計画	初期支援の際気づいたことを記入する用紙を用意し記入していく (援助内容だけでなく、会話の中で知り得た情報なども含む)。利用開始後1ヶ月を目途とする (初期加算期間中)
前回の改善計画に対する取組み結果	・記入用紙を個人ファイルに準備し意識していれば記入できるが、まだまだ意識して記入出来ておらず、検討する必要がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	利用者の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	6	3	0	13
②	ミーティングにおいて、かかわりの初期の目標を共有できていますか?	2	11	0	0	13
③	利用者がまだなれていない時期に、訪問や通いで、声掛けや気遣いができていますか?	3	10	0	0	13
④	初期の目標を念頭においたケアができていますか?	3	10	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模でどのようなサービスを利用したいか、ニーズを把握し初期支援では、出来るだけ導入出来るよう心掛けた。利用開始直後は家族への連絡や本人への関わりを重視した。</li> <li>・アセスメントシートで情報の共有は出来ている。利用開始直後は緊張や不安がある為それらを軽減できるように声掛けを行った。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・気づいた事を記入する用紙には、訪問の手順や見取り図の役割が大きく、会話で知り得た情報を記入するには至っていない。【理由：会話で知り得た情報は共有ノートや口頭で伝達してしまい、気づいた事を記入する用紙まで書けなかった。】</li> <li>・ご家族にお話を聞く場面があまりなく。送迎の時くらいの為、きちんと聞ける環境ではないと思う。【理由：接する機会がない為。定期的な面談時間があればもう少しニーズの把握等、出来たと思う。】</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・3日間昼礼を行い、その内容を共有ノートに記入する。必要があればその後も共有ノートに記入し、支援内容もけんとうする。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年 7月 13日 (17:00 ~18:00 )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	10人	1人	13人

前回の改善計画
利用者本人に「～したい」という希望や意向を聞いて一覧にする。 それに向けた対応を担当者が打ち出し、定期的に意向の確認を行う。(担当の職員が援助又はご家族に働き掛ける) 担当職員は一人で外に出られない車椅子使用の方や身寄りのいない方を中心に援助する。
前回の改善計画に対する取組み結果
・利用者の希望や意向を聞いて、他のスタッフもわかるように一覧表を作成、これから個々の希望や意向に向けて支援を行っていく。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	5	8	0	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	7	6	0	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	5	8	0	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	2	11	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・希望や意向を聞いて、出来る限りの支援に努めている。(外出、選択メニュー、作品作り、アクティブ等) ・利用者との話しや利用者同士の話の中にスタッフが介入して、意向などを伺うことが出来ている。 ・目標を目指して日々の関わりを行う様にしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・希望や意向を一覧にしていない。【理由：時間が作れず利用開始前にある程度職員が集まって情報を共有する機会を持つまでに至っておらず、書面での情報提供になっている。】 ・担当職員が前回の課題について取り組んでいるが、声掛けや確認をしなかった。【理由：担当職員任せにしていた。】 ・利用者の「～したい」を実現するための取り組みについて検討したり、話し合う場を設けなかった・ ・自分から「～したい」と言えない方、言わない方に関してあまりこちらからの働きかけが少なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者の担当職員がニーズ (必要としている事「～したい」) を聞いて、一覧表を作成し職員で協力して取り組んで行く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年 7月 13日 (17:00 ~18:00 )

3. 日常生活の支援

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	6人	3人	13人

前回の改善計画	初期支援の用紙に情報収集し分かった事を適宜追加し記入していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	初期支援の用紙に情報を収集するも、職員によってあまり活用しきれていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	3	8	2	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	8	0	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	5	6	1	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	8	0	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	13	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・体調の変化があった時は共有ノートにて職員全員周知することが出来ている。(食事・水分の形態を含め)</li><li>・食事の好みを聞いて、出来るだけ本人の好みに合わせるようにしている。</li><li>・個別のケース検討をミーティングの際に毎月行った。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・これまでの暮らしをまだまだ探し切れていない。【理由：ゆっくりと関わる時間が持てていない。今の生活ばかり見ていて、利用者の過去の事を気にしていない。】</li><li>・「本人の声にならない声」について検討しなかった。【理由：ミーティングに上げなかった為】</li><li>・出来る部分も手伝ってしまい。全員が統一したケアをしていたとは思えない。【理由：1人1人の残存能力を把握していない部分もあり、職員の意識も一人一人多少違ったりしている】</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・用紙に情報を収集するのは継続。利用者の希望や意向を把握し、話し合いを持ち支援方法を考える。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年 7月 13日 (17:00 ~18:00 )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	8人	2人	13人

前回の改善計画

民生委員、社会資源一覧を作成する。  
センターにいる時に参加できそうな資源への参加を促す。

前回の改善計画に対する取組み結果

民生委員、社会資源一覧を作成、検討中。利用者の地域にある社会資源の活用を支援する。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	7	5	0	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	4	4	5	0	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	11	1	0	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	11	1	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・生活パターン・人間関係は理解出来ていると思う。【理由：利用開始時のアセスメントの情報を把握し地域の行事参加を継続出来ていると思う。また、地域の移動販売車を利用し、利用者の買いたいものを援助している。】

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
・民生委員や社会資源の一覧表を作成していない。【理由：一覧表の必要性をあまり感じられない。】  
・積極的に民生委員や地域の方と連絡は取らなかった。  
・独居の方は地域との関係がどうなっているのか分かり辛い。【理由：地域との関わり方の難しさも感じる。お互いの負担にならない関係づくりが不可欠だが難しい。】

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

利用者の希望や意向を検討し、民生委員や社会資源が必要な方から支援を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年 7月 20日 (17:00 ~18:00 )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	8人	4人	13人

前回の改善計画	
社会資源の一覧の作成	
前回の改善計画に対する取組み結果	
社会資源の一覧の作成、検討中。利用者の希望や意向に沿って社会資源の活用に努めた。	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	8	2	3	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	7	0	1	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7	6	0	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	7	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人の変化に柔軟に対応できた。【理由：体調をみて、泊り・通い・訪問とサービスの内容を変更し対応】 ・ご本人の変化について、職員の共有ノートに記載してミーティングで話し合った。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・社会資源一覧を作成していなかった。 ・社会資源の活用は定着していない。【必要な時に調べたり、それまでに関わりのある資源を活用した。また、前回の改善計画を作成した後に実行に移すための検討や話し合う機会を設けなかった。】	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
家族や利用者の体調をみて、泊り・通い・訪問とサービスの内容を変更し対応を継続。地域の資源を活用し、話し合う機会をつくる。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年 7月 20日 (17:00 ~18:00 )
------------------	-----	------------------------------

6. 連携・協働	メンバー	8人
----------	------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	5人	2人	13人

前回の改善計画	ケアマネだけでなく、スタッフと一緒に他サービス機関の会議に参加する。 初回面接や担当者会議も同行する。
前回の改善計画に対する取組み結果	初回面接や訪問、担当者会議等に出来る限り2名以上で同行するようにしている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	4	4	4	1	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	4	4	4	13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	4	5	3	1	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	12	1	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練や地域行事に参加し、町内の方々と顔を合わせたり、話などを行っている。</li> <li>・子供たちがセンターに毎日遊びに来ている。</li> <li>・地域のボランティアが継続して、センターに来て頂いている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス担当者会議に担当者は参加しているが担当者以外は参加していない。【理由：職員間で利用者のカンファレンスを行い援助内容の確認を行い。変更があれば伝えている。また、人員体制上ケアマネを含めての2人以上の参加が難しい。】</li> <li>・具体的な働きかけが出来ていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ケアマネだけでなく、スタッフと一緒に他サービス機関の会議に参加を継続する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年 7月 20日 (17:00 ~18:00 )
------------------	-----	------------------------------

7. 運営	メンバー	8人
-------	------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	5人	3人	1人	13人

前回の改善計画	年間の事業所計画の作成 小規模撰田屋の一年の事業計画を基に、年度初めに個々の目標を立て、定期的に評価を行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	年間の事業所計画に沿って行っている。個々の目標について定期的な評価がうまく出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	6	5	0	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	9	0	0	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	8	1	0	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	6	5	2	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間事業所計画や個々の目標があり評価できる。職員として個人の意見は上司に話が出来ている。</li> <li>・家族アンケートを行ったり、意見や苦情について、会議等で文章だけでなく話し合いを行い細かいところまで伝達・共有が出来た。改善策も検討し最大限努力させて頂き、運営に反映している。</li> <li>・第三者評価を行い、家族、地域の方のご意見を積極的に聞いている。</li> <li>・地域との行事の場を提供して一緒に活動している。(体操など)</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の目標について定期的に評価を行っていない。評価する体制作りをしなかった。</li> <li>・事業所の在り方について意見を言うことが出来なかった。現状維持で満足し、改善点を考えていなかった。</li> <li>・事業所の在り方について、理解を含めて上手に説明できる職員は少ないように思える。</li> <li>・地域の意見を把握できていない。センターとしては行っているが、地域の方との話し合いに自ら参加しようという気持ちがなく、繋がりが個人として出来ていない。【理由：どのように協働した取組みを行ったら良いのか分からない。本当に地域に必要とされているのか疑問。】</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
個々の目標について評価表を作成し毎月行う。センター行事、地域行事やオレンジカフェ等で地域の方と積極的に関わりを持っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年 7月 20日 (17:00 ~18:00 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	6人	2人	13人

前回の改善計画	研修に参加した職員がどのような内容の研修をしたのか、自分だけで終わらせるのではなく、他職員へ伝える時間・機会を設けることで全体のスキルアップに繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	研修報告を職員回覧簿にて、閲覧しているが、参加した研修会を伝える時間をまだ設けていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	0	10	2	1	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	7	5	1	13
③	地域連絡会に参加していますか	0	4	5	4	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	10	1	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来る限り研修に参加している。資料も職員で共有している。他事業所の職員と関わったり、意見交換ができ新しい発見があった。役職や勤務年数による研修を毎年行っている。勤務を調整し、多くの人が参加できるようにしている。</li> <li>・毎月「介護の質」向上に向けて目標を決め努力している。</li> <li>・リスクマネジメントについて、ヒヤリハット報告をし、事業所内外へも回覧し情報共有している。同様の事故が起きないように取り組んでいる。事業所が多く事例等も多く見られ、注意している。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修報告の作成で終わり、他者への伝達が十分でなかった。伝達方法を検討していなかったため、機会がなく研修内容に触れることが少なかった。月1回のミーティングでは他の検討項目が多く時間が作れない。</li> <li>・研修に参加できていない。そういう場がないから。また、異動して間もない。参加費や勤務の都合が合わない。</li> <li>・職場外研修は大勢の参加が難しい。どのような内容のものが行われているか知るのに難しい所がある。</li> <li>・自分自身、自己啓発していない。向上心を持って仕事に向き合っていない面がある。</li> <li>・職場内研修が忘れがちだった。担当者が誰か把握していなかったため声掛けしていなかった。</li> <li>・他職種との情報共有が出来ていない。</li> <li>・ヒヤリ報告を時間の経過やうっかりで忘れてしまうことがある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
研修報告を職員回覧簿にての閲覧については継続し、研修に参加した職員が日程を決め報告する。	



事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年 7月 20日 (17:00 ~18:00 )
------------------	-----	------------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	8人
--------------	------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	7人	0人	1人	13人

前回の改善計画	人権やプライバシー、身体拘束、虐待の研修を今後も行いプライバシーが保てるように継続していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	毎月研修会を行っている。6月に人権・プライバシーについて研修会を行い、11月に身体拘束・虐待について研修会を行う予定。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	3	0	0	13
②	虐待は行われていない	10	3	0	0	13
③	プライバシーが守られている	5	6	2	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8	4	0	1	13
⑤	適正な個人情報の管理ができています	3	8	2	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束、虐待の研修は年1回行っており、プライバシーも保たれており継続出来ている。</li> <li>・身体拘束の疑いや疑問がある時はその都度話し合い、家族に転倒等のリスクを伝えた上での対応を行っている。個人としても、接遇や雑談にも気を使い、拘束や虐待をしないように注意している。「通い」「泊まり」が本人にとって拘束であるという気持ちは常に持たなくてはならない。</li> <li>・成年後見制度の必要な方に迅速な対応が出来た。</li> <li>・職員間で連絡ノートを使用したり、口頭で情報を伝え、個人情報を管理している。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・プライバシーへの配慮の点で、居室のドアを転倒、転落のリスクを考え開けたままにしてしまった。職員同士の情報交換をフロア内で行ってしまう事が日常的となっており、内容や音量に配慮しなかった等、またトイレ、お風呂の鍵をしない為、誰でも入ってしまう環境であった。</li> <li>・成年後見制度の利用者は分かっているが制度についての知識がなく、ケアマネに任せきりになっている。</li> <li>・個人情報の管理は概ね出来ているが、書類の管理場所については、時々置き忘れたり、訪問予定のメモを落としてしまうことがあった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
居室、トイレ、浴室等の施錠の確認を行いプライバシーへの配慮を忘れない。また、個人情報等の取り扱いについて、見直しを行い管理体制を整える。	